

# 名都借の木



2023年1月12日発行  
発行者:流山市立木の図書館  
(指定管理者:株式会社すばる)  
住所:流山市名都借313-1  
Tel: 04-7145-8000

## 「卯」とは？

# 2023年 癸卯



卯は門を押し開けるさまを表し、癸はいろいろなものが測れるくらいに大きくなったことを表しています。  
(諸橋轍次著大漢和辞典」巻二、七、大修館書店、修訂第二版、1989年刊)



## 卯年生まれの作家



卯年生まれの作家には、近代における自我について問い続けた反自然主義の夏目漱石、芸道を通して理想主義を描いた幸田露伴、写実主義的な表現で有名になった尾崎紅葉がいます。

反自然主義につらなる永井荷風、冷徹な批評で知られる自然主義の正宗白鳥が続きます。

作家名	誕生年
夏目漱石	1867年
幸田露伴	1867年
尾崎紅葉	1867年
正宗白鳥	1879年
永井荷風	1879年



木の図書館で所蔵している夏目漱石、幸田露伴、永井荷風の著作



さらに時代を下ると大衆小説で庶民を描いた山本周五郎、市井に生きて人気を博した林芙美子、プロレタリア文学の小林多喜二がいます。

その後、歴史や環境、経済を描いた吉村昭、石牟礼道子、城山三郎が続きます。



作家名	誕生年
山本周五郎	1903年
林芙美子	1903年
小林多喜二	1903年
吉村昭	1927年
石牟礼道子	1927年
城山三郎	1927年

木の図書館で所蔵している山本周五郎、小林多喜二、吉村昭の著作

作家名	誕生年
藤沢周平	1927年
浅田次郎	1951年
池井戸潤	1963年
重松清	1963年
京極夏彦	1963年



庶民を描く流れでは藤沢周平、浅田次郎、重松清が、経済を描くことでは池井戸潤が続いています。  
ミステリー作家の京極夏彦も卯年です。

木の図書館で所蔵している池井戸潤、重松清、京極夏彦の著作。



木の図書館で所蔵しているワイルダー、古田足日、およびサトウハチローが設立した木曜の会の著作

児童文学に目を向けると、ローラ・ワイルダー、サトウハチロー、古田足日が卯年生まれです。

作家名	誕生年
ローラ・インガルス・ワイルダー	1867年
サトウハチロー	1903年
古田足日	1927年





# 落語の世界へ



増山 実／著  
『甘夏とオリオン』  
(KADOKAWA)

～切なくて愛おしい人々～

チャンチャンとお囃子がなり、落語家さんが、ちょっと腰を落としながら、つつとすすんで、座布団に座る。挨拶代わりのまぐらのあと、羽織が背中にすつと落ちると、私達は江戸の世界へ。

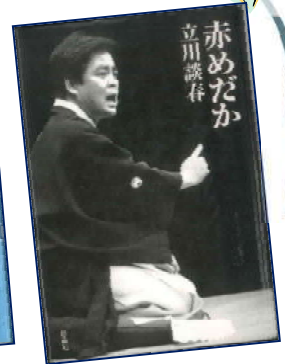
今回は、落語の世界の本をご紹介します。主人公の甘夏は、3年目のかけだしの落語家。ある日、彼女の師匠が失踪してしまいます。兄弟子二人と、店仕舞い後の銭湯で深夜の落語会を開きながら、師匠を待つことに…。舞台が大坂ですので、上方落語の世界に触れることもできます。



この本もおすすめです！



稲葉 稔／著  
『圓朝語り』  
(徳間書店)



立川 談春／著  
『赤めだか』  
(扶桑社)



他にこんな本もあります！



落語の事典が参考図書コーナーに入りました。演目事典、落語・寄席用語、用語事典から構成され、キーワードからも引くことができます。館内閲覧のみですが、手に取ってみてください。

稲田 和浩／編 『落語演目・用語事典』  
(日外アソシエーツ)



比喩ではなく本当に、文章から著者の声が聞こえてきそうな本です。雑誌や文庫の解説、プログラムなどに遺してくれた談志師匠のエッセイ集です。

立川 談志／著  
『努力とは馬鹿に恵(あた)えた夢である』(新潮社)

## 木の図書館イベント情報

新しい年も、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

今年も、木の図書館では「大人のためのおはなし会」を開催いたします。落語家さんのように、まいりませんが、木の図書館スタッフが、一生懸命、努めさせていただきます。しばし、おはなしの世界を、楽しんでみませんか？「うさぎ」をテーマに 1月26日(木) 10時から11時30分まで、東部公民館で開催いたします。人の声でおはなしを、語りかけられるという体験は、大人の皆さまにとっても、心穏やかな気持ちになれるひとときとなると思います。

ぜひ、お気軽にご参加ください。





# 子どもの木



## 第11回

### 紙飛行機競技会

日時：1月14日（土）10時～11時30分  
 場所：東部公民館 大会議室  
 人数：小学生25名（保護者がいれば3歳から可）  
 金額：無料

12月13日（火）10時から  
 電話、またはカウンターにて受付開始！

動きやすい服装+マスクで来てね！

みんなで  
とぼそう！



## やってみよう！工作

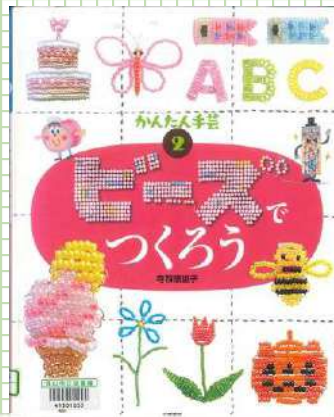
今回は工作の本をごしょうかいします！  
 ひとりでもくもくと、みんなでワイワイと、おうちでつくってみませんか？



『うごかしてあそぼう  
おりがみのほん』

笠原邦彦／企画・作図  
折茂恭子／絵・文（福音館書店）

おりがみや新聞紙をつかってつくる作品がしょうかいされています。日本や中国伝承の作品ものっています。おうちでつくってあそんでみよう！



『かんたん手芸②  
ピースでつくろう』

寺西恵里子／著（小峰書店）

木の図書館の図書館だよりで何度か登場している「かんたん手芸」シリーズから今回はこちら！ピースをワイヤーに通してすきな形をつくろう♪



『おもちゃの工作ランド』

成井俊美／作 三枝祥子／絵  
（福音館書店）

紙や糸などをつかっておもちゃをつくってみませんか？動物園、サーカス、ウォーターランド、スペースランド、遊園地の5つのテーマでしょうかいされています。





# これからの木の図書館

連絡先  
木の図書館  
電話:04-7145-8000

## 蔵書点検のお知らせ

流山市立図書館では、1月26日～2月10日に蔵書点検を行います。各館で順次実施し、実施中の館は休館日となります。

木の図書館は1/31(火)、2/1(水)が休館日となります。



## 郷土へのいざない vol. 34

～信仰のかたち (3) 東部地域の霊場巡礼



広寿寺：下総三十三ヶ所観音霊場12番、江戸川八十八ヶ所霊場33番



観音菩薩は奈良時代には日本へもたらされ、武士や貴族などの上流階級だけでなく、庶民の信仰対象となり、霊場へお参りすることが盛んにおこなわれました。江戸時代になると、それぞれの地域で観音霊場三十三ヶ所巡礼が数多く出来ました。

同様に、弘法大師ゆかりの霊場を巡る四国八十八ヶ所巡礼になぞらえて、地域の霊場を参拝する巡礼が作られました。

流山を含む地域でも、過去に下総国三十三観音霊場や新四国江戸川八十八ヶ所が設けられ巡礼が行われていましたが、今は霊場の一部が廃止になるなど巡礼地としての役割を終えています。

清瀧院：下総三十三ヶ所観音霊場11番、江戸川八十八ヶ所霊場35番



1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

□ は休館日    ■ は17:00まで開館    □ はイベント  
 □ は蔵書点検を行っている館が休館となります。木の図書館は1/31、2/1が休館です。

### 木の図書館カレンダー

**休館日** 月曜日(祝日の場合は火曜日)  
 月末日(土・日・祝日を除く)  
 年末年始(12/29～1/4)

開館時間 火曜日～土曜日  
 日曜日、祝日

:9時30分～19時  
 :9時30分～17時